

運用報告書

DIAM高格付外債ファンド

愛称：トリプルエース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信 海外／債券	
信託期間	信託期間は2008年10月15日から無期限です。	
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	DIAM高格付外債ファンド	「国際機関債」および「海外国債等」を実質的な主要投資対象とします。 国際機関債マザーファンド受益証券を通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に、また直接「AAA格の海外国債等」に、それぞれ投資します。
	国際機関債マザーファンド	「国際機関債」を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 ・株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。 	
分配方針	決算日（原則として毎月19日）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

第28期〈決算日2011年4月19日〉
第29期〈決算日2011年5月19日〉
第30期〈決算日2011年6月20日〉
第31期〈決算日2011年7月19日〉
第32期〈決算日2011年8月19日〉
第33期〈決算日2011年9月20日〉

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM高格付外債ファンド（愛称：トリプルエース）」は、2011年9月20日に第33期の決算を行いました。ここに、第28期～第33期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

〈運用報告書に関するお問い合わせ先〉

コールセンター：0120-506-860

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

DIAMアセットマネジメント

東京都千代田区丸の内3-3-1

(URL) <http://www.diam.co.jp>

D I A M高格付外債ファンド（愛称：トリプルエース）

■最近5作成期の運用実績

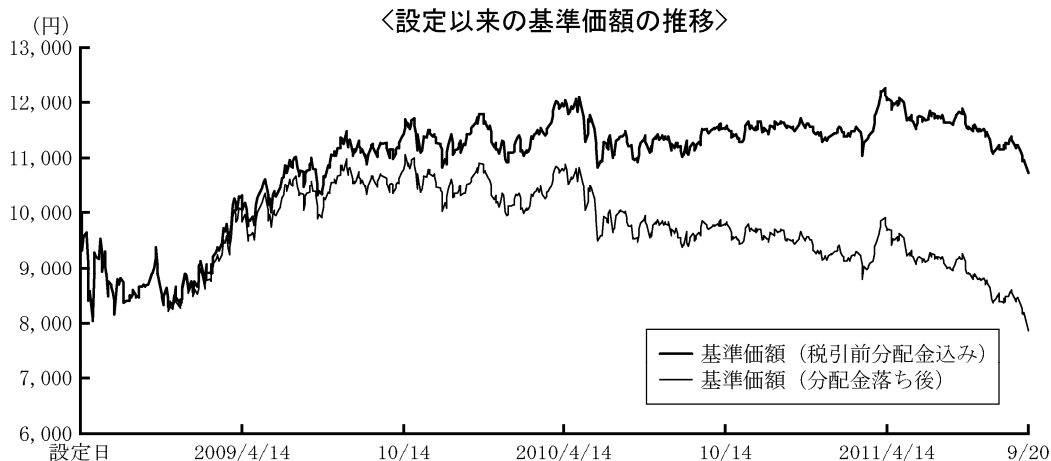
作成期	決算期	基準価額			債券組入率 %	債券先物率 %	純資産額 百万円
		(分配落)	税分 配	達 み 金 期 騰 落 中 率			
第2作成期	4期(2009年4月20日)	円 9,780		円 70	8.0	94.1	1,279
	5期(2009年5月19日)	9,966		70	2.6	92.6	1,260
	6期(2009年6月19日)	10,358		70	4.6	91.6	1,271
	7期(2009年7月21日)	10,374		70	0.8	93.1	1,240
	8期(2009年8月19日)	10,592		70	2.8	94.0	1,168
	9期(2009年9月24日)	10,643		70	1.1	94.5	948
第3作成期	10期(2009年10月19日)	10,846		85	2.7	96.1	895
	11期(2009年11月19日)	10,563		85	△1.8	94.6	794
	12期(2009年12月21日)	10,362		85	△1.1	94.5	2,126
	13期(2010年1月19日)	10,610		85	3.2	91.1	6,998
	14期(2010年2月19日)	10,314		85	△2.0	95.8	12,028
	15期(2010年3月19日)	10,332		100	1.1	95.8	15,904
第4作成期	16期(2010年4月19日)	10,530		100	2.9	95.7	21,643
	17期(2010年5月19日)	9,936		100	△4.7	95.9	26,859
	18期(2010年6月21日)	9,990		100	1.5	96.2	33,235
	19期(2010年7月20日)	9,541		100	△3.5	95.7	37,597
	20期(2010年8月19日)	9,617		100	1.8	96.2	43,481
	21期(2010年9月21日)	9,775		100	2.7	96.1	51,090
第5作成期	22期(2010年10月19日)	9,635		100	△0.4	95.9	56,295
	23期(2010年11月19日)	9,700		100	1.7	96.4	63,602
	24期(2010年12月20日)	9,517		100	△0.9	96.0	68,386
	25期(2011年1月19日)	9,412		100	△0.1	95.6	72,475
	26期(2011年2月21日)	9,289		100	△0.2	95.7	77,738
	27期(2011年3月22日)	8,981		100	△2.2	95.6	78,387
第6作成期	28期(2011年4月19日)	9,423		100	6.0	94.9	83,243
	29期(2011年5月19日)	9,184		100	△1.5	95.0	85,387
	30期(2011年6月20日)	9,009		80	△1.0	95.1	87,704
	31期(2011年7月19日)	8,772		80	△1.7	95.0	83,124
	32期(2011年8月19日)	8,370		80	△3.7	95.7	78,477
	33期(2011年9月20日)	7,868		80	△5.0	95.9	73,173

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。



■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		騰 落 率	率		
第28期	(期首) 2011年3月22日	円	%	%	%
	3月 末	8,981	—	95.6	—
第29期	(期首) 2011年4月19日	9,396	4.6	94.3	—
	(期末) 2011年4月19日	9,523	6.0	94.9	—
第30期	(期首) 2011年4月19日	9,423	—	94.9	—
	(期末) 2011年5月19日	9,623	2.1	94.6	—
第31期	(期首) 2011年5月19日	9,284	△1.5	95.0	—
	(期末) 2011年6月20日	9,184	—	95.0	—
第32期	(期首) 2011年6月20日	9,172	△0.1	95.0	—
	(期末) 2011年7月19日	9,089	△1.0	95.1	—
第33期	(期首) 2011年7月19日	9,009	—	95.1	—
	(期末) 2011年8月19日	9,118	1.2	95.0	—
第34期	(期首) 2011年8月19日	8,852	△1.7	95.0	—
	(期末) 2011年9月20日	8,772	—	95.0	—
第35期	(期首) 2011年9月20日	8,765	△0.1	96.0	—
	(期末) 2011年10月19日	8,450	△3.7	95.7	—
第36期	(期首) 2011年10月19日	8,370	—	95.7	—
	(期末) 2011年11月19日	8,539	2.0	95.3	—
第37期	(期首) 2011年11月19日	7,948	△5.0	95.9	—
	(期末) 2011年12月19日				

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
 (注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
 (注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第28期～第33期の運用経過（2011年3月23日から2011年9月20日まで）



〈第28期〉

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 3. 22	2011. 4. 11	2011. 3. 22	2011. 4. 19
8,981円	9,911円	8,981円	9,523円 (分配金込み)

〈第29期〉

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 4. 19	2011. 4. 28	2011. 5. 16	2011. 5. 19
9,423円	9,623円	9,074円	9,284円 (分配金込み)

〈第30期〉

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 5. 19	2011. 6. 1	2011. 6. 17	2011. 6. 20
9,184円	9,287円	9,080円	9,089円 (分配金込み)

〈第31期〉

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 6. 20	2011. 7. 8	2011. 7. 19	2011. 7. 19
9,009円	9,255円	8,852円	8,852円 (分配金込み)

〈第32期〉

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 7. 19	2011. 7. 22	2011. 8. 11	2011. 8. 19
8,772円	8,878円	8,358円	8,450円 (分配金込み)

〈第33期〉

期首	期中高値	期中安値	期末
2011. 8. 19	2011. 9. 1	2011. 9. 20	2011. 9. 20
8,370円	8,598円	7,948円	7,948円 (分配金込み)

《投資環境》

当作成期は、欧米での景気失速懸念やギリシャを中心とする欧州の債務不安の高まり等、金融市場全体での不透明感の強まりが、資源国や新興国経済に及ぼす影響が懸念される状況となりました。

為替市場においては、期初に一時円安が進む局面はあったものの、その後は市場全体のリスク許容度の低下に反応するように、総じて円高で推移しました。新興国通貨の中では、アジア通貨が対円で相対的に下落幅が抑えられましたが、当ファンドの実質的な組入対象通貨である、欧州経済の動向と関連の高い南アフリカランドやトルコリラは対円で大きく下落しました。尚、主要通貨の中でもニュージーランドドルは対円で堅調に推移し、オーストラリアドルやノルウェークローネも相対的に見れば下落幅が抑えられた動きとなりました。

債券市場については、景気減速を見越し、金融政策も緩和方向に大きく舵が切られるとの思惑から、組入対象国の債券利回りは総じて低下（価格は上昇）しました。

《運用経過》

当ファンドは、国際機関債マザーファンドを通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に、また直接「AAA格の海外国債等」に、それぞれ投資することにより、信用リスクを回避しつつ相対的に高い利回りと為替益の獲得をめざして運用を行いました。

投資割合は、国際機関債マザーファンドへの投資を通じて投資する「AAA格の国際機関債」と、直接投資する「AAA格の海外国債等」の時価金額比率が、おおむね2：1程度となるよう運用を行いました。

基準価額の推移

当作成期末の基準価額は7,868円となりました。第28期から第33期までの収益分配金合計額520円を加算すると8,388円となり、前作成期末に比べ6.60%下落しました。

基準価額の騰落要因

期間：作成期初～2011年4月中旬

〔上昇要因〕リスク許容度が高まり、当ファンドが直接及び実質的に組入対象としている通貨が対円で上昇したため。

期間：2011年4月中旬～作成期末

〔下落要因〕金融市場を覆う多くの不透明要因が投資家のリスク許容度を低下させ、当ファンドが直接及び実質的に組入対象としている通貨が対円で下落したため。

国際機関債マザーファンドの運用経過につきましては、以下の通りです。

【国際機関債マザーファンド】

基準価額の推移

当作成期末の国際機関債マザーファンドの基準価額は11,162円となり、前作成期末に比べ9.63%下落しました。

基準価額の騰落要因

期間：作成期初～2011年4月中旬

〔上昇要因〕リスク許容度が高まり、当マザーファンドで投資を行っている新興国通貨が対円で上昇したため。

期間：2011年4月中旬～作成期末

〔下落要因〕金融市場を覆う多くの不透明要因が投資家のリスク許容度を低下させ、当マザーファンドで投資を行っている新興国通貨が対円で下落したため。

収益分配金

当作成期の収益分配金につきましては、利子等収益より運用実績等を考慮し、第28期から第29期は1万口当たり100円、第30期から第33期までは1万口当たり80円とさせていただきます（当作成期合計分配金額520円）。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

《今後の投資環境および運用方針》

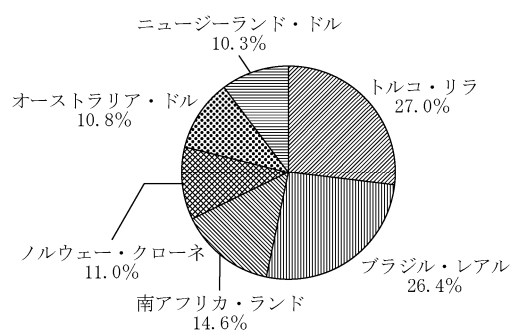
今後の投資環境については、引き続き金融市場全体で不透明感が高まりやすい状況に対して留意が必要と考えます。為替市場でも、市場のリスク許容度が更に低下すれば円が選好されやすい局面が続き、高金利・新興国通貨から資金が流出するリスクが高まります。しかし、中長期的には、日本は足元はデフレ局面にあり、当面は超低金利政策が維持される見込みです。よって、景況感格差あるいは絶対金利差を勘案すると、当ファンドで組入対象としている新興国及び一部先進国通貨の投資対象としての優位性は大きいものと見ています。

当ファンドの組入対象は国際機関債マザーファンド及びオーストラリア、ニュージーランド、ノルウェーの各国債及び州債とする方針です。尚、利回り水準等を鑑み、国際機関債マザーファンドにおいては、南アフリカ建て債の組入比率を抑え目とし、ブラジルリアル建て債やトルコリラ建て債の組入比率を高位とする方針です。また、当ファンドの基本方針に基づき、引き続き国際機関債マザーファンドへの投資を通じて投資する「AAA格の国際機関債」と、直接投資する「AAA格の海外国債等」の時価金額比率がおおむね2：1程度となるように投資し、中長期的に安定した収益の積み上げを目指していく方針です。金利リスクについては、ファンド全体で平均残存年数3年程度を上限とする方針です。

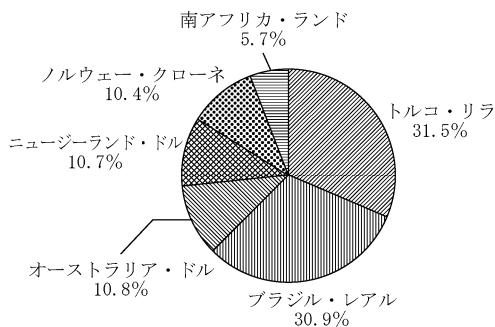
【DIAM高格付外債ファンド（愛称：トリプルエース）の運用状況】

期首（前作成期末）

通貨別構成比



当作成期末



※比率は当ファンドが実質的に組入れている有価証券の評価額に対する割合です。

■ 1万円（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	第28期～第33期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	64円 (31) (31) (2)
(b) 保 管 費 用 等	1
合 計	65

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。なお、保管費用等は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{経過日数}}{365}$

(b) 保管費用等＝ $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 保管費用等には、監査報酬等が含まれております。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

■売買及び取引の状況（2011年3月23日から2011年9月20日まで）
公社債

			第 28 期 ～ 第 33 期	
			買 付 額	売 付 額
外	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 156,241	千ノルウェークローネ 76,434 (106,400)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 10,321	千オーストラリアドル —
		特殊債券	—	7,584 (5,300)
国	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 7,427	千ニュージーランドドル 17,177

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2011年3月23日から2011年9月20日まで）

	第 28 期 ～ 第 33 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国際機関債マザーファンド	千口 5,491,765	千円 7,107,000	千口 4,066,052	千円 5,065,000

■主要な売買銘柄（2011年3月23日から2011年9月20日まで）
外国公社債

第 28 期		第 33 期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
	千円		千円
NORWAY 6.5 05/15/13	2,309,234	NEW ZEALAND 6.0 11/15/11	1,136,132
AUSTRALIAN 6.5 05/15/13	886,330	NORWAY 6.5 05/15/13	1,100,689
NEW ZEALAND 6.5 04/15/13	479,130	NEW S WALES 6.0 05/01/12	642,081

(注) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

■利害関係人との取引状況等（2011年3月23日から2011年9月20日まで）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	第 6 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ノルウェー	千ノルウェークローネ 499,900	千ノルウェークローネ 540,741	千円 7,283,792	% 10.0	% —	% —	% —	% 10.0
オーストラリア	千オーストラリアドル 94,000	千オーストラリアドル 97,233	千円 7,594,884	10.4	—	—	—	10.4
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 113,600	千ニュージーランドドル 119,286	千円 7,499,530	10.2	—	—	—	10.2
合 計	—	—	千円 22,378,207	30.6	—	—	—	30.6

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄 名	第 6 作 成 期 末						償還年月日
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(ノルウェー) NORWAY 6.5 05/15/13	国債証券	% 6.500	千ノルウェークローネ 499,900	千ノルウェークローネ 540,741	千円 7,283,792	2013/05/15	
小 計	—	—	499,900	540,741	7,283,792	—	
(オーストラリア) AUSTRALIAN 6.5 05/15/13 NEW S WALES 6.0 05/01/12 TREASURY CORP VICTORIA 6.25 10/15/12	国債証券 特殊債券 特殊債券	% 6.500 6.000 6.250	千オーストラリアドル 50,000 16,800 27,200	千オーストラリアドル 52,378 17,000 27,854	千円 4,091,245 1,327,929 2,175,709	2013/05/15 2012/05/01 2012/10/15	
小 計	—	—	94,000	97,233	7,594,884	—	
(ニュージーランド) NEW ZEALAND 6.0 11/15/11 NEW ZEALAND 6.5 04/15/13	国債証券 国債証券	% 6.000 6.500	千ニュージーランドドル 8,500 105,100	千ニュージーランドドル 8,544 110,741	千円 537,195 6,962,334	2011/11/15 2013/04/15	
小 計	—	—	113,600	119,286	7,499,530	—	
合 計	—	—	—	—	22,378,207	—	

(2) 親投資信託残高

	第5作成期末	第6作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
国際機関債マザーファンド	千口 43,040,961	千口 44,466,674	千円 49,633,702

(注) 親投資信託合計の受益権口数は44,466,674千口です。

■投資信託財産の構成

2011年9月20日現在

項 目	第 6 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 22,378,207	% 30.1
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	49,633,702	66.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,286,688	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	74,298,597	100.0

(注1) 作成期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2011年9月20日現在、22,905,954千円、30.8%、国際機関債マザーファンドは49,989,846千円、98.5%です。

(注2) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2011年9月20日における邦貨換算レートは、1ノルウェークローネ=13.47円、1オーストラリアドル=78.11円、1ニュージーランドドル=62.87円、1ブラジルリアル=42.70円、1トルコリラ=42.33円、1南アフリカランド=9.93円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年4月19日)、(2011年5月19日)、(2011年6月20日)、(2011年7月19日)、(2011年8月19日)、(2011年9月20日)現在

項 目	第28期末	第29期末	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末
(A) 資 産	84,746,437,844円	89,686,244,464円	89,221,954,710円	84,413,494,364円	80,085,626,796円	74,298,597,471円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,341,023,267	4,403,562,867	2,273,267,443	767,664,478	605,323,078	640,853,147
公 社 債 (評価額)	25,255,436,309	26,437,327,025	26,092,450,568	25,263,645,632	23,116,039,375	22,378,207,261
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド (評価額)	56,464,811,469	58,018,131,841	60,645,999,879	56,994,349,491	54,420,996,526	49,633,702,131
未 収 入 金	-	736,522,958	-	1,055,000,000	1,509,047,522	1,111,000,000
未 収 利 息	542,787,804	78,436,786	202,222,348	318,724,337	419,129,851	518,552,347
前 払 費 用	131,429,328	-	5,248,904	9,811,218	9,377,895	9,194,831
そ の 他 未 収 収 益	10,949,667	12,262,987	2,765,568	4,299,208	5,712,549	7,087,754
(B) 負 債	1,503,310,187	4,298,596,921	1,517,462,563	1,289,383,563	1,608,430,014	1,125,279,803
未 払 金	-	3,143,778,827	439,082,780	-	566,352,827	-
未 払 収 益 分 配 金	883,405,120	929,752,777	778,805,708	758,102,079	750,042,151	743,985,314
未 払 解 約 金	528,652,877	126,213,408	190,936,213	433,273,540	193,627,766	283,906,126
未 払 信 託 報 酬	90,932,257	98,505,327	108,256,974	97,664,327	98,062,253	97,046,918
そ の 他 未 払 費 用	319,933	346,582	380,888	343,617	345,017	341,445
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	83,243,127,657	85,387,647,543	87,704,492,147	83,124,110,801	78,477,196,782	73,173,317,668
元 本	88,340,512,020	92,975,277,794	97,350,713,551	94,762,759,986	93,755,268,895	92,998,164,330
次 期 繰 越 損 益 金	△ 5,097,384,363	△ 7,587,630,251	△ 9,646,221,404	△ 11,638,649,185	△ 15,278,072,113	△ 19,824,846,662
(D) 受 益 権 総 口 数	88,340,512,020口	92,975,277,794口	97,350,713,551口	94,762,759,986口	93,755,268,895口	92,998,164,330口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,423円	9,184円	9,009円	8,772円	8,370円	7,868円

<注記事項>

	2011年4月19日	2011年5月19日	2011年6月20日	2011年7月19日	2011年8月19日	2011年9月20日
期首元本額	87,285,105,446円	88,340,512,020円	92,975,277,794円	97,350,713,551円	94,762,759,986円	93,755,268,895円
期中追加設定元本額	3,489,598,850円	5,840,300,527円	5,812,472,392円	2,506,094,794円	2,079,316,591円	1,163,512,643円
期中一部解約元本額	2,434,192,276円	1,205,534,753円	1,437,036,635円	5,094,048,359円	3,086,807,682円	1,920,617,208円

■損益の状況

〔自 2011年3月23日 至 2011年4月19日〕〔自 2011年4月20日 至 2011年5月19日〕〔自 2011年5月20日 至 2011年6月20日〕〔自 2011年6月21日 至 2011年7月19日〕〔自 2011年7月20日 至 2011年8月19日〕〔自 2011年8月20日 至 2011年9月20日〕

項 目	第 28 期	第 29 期	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期
(A) 配 当 等 収 益	119,295,018円	128,194,210円	139,634,702円	124,432,441円	124,499,162円	121,062,242円
受 取 利 息	118,033,919	126,891,797	138,195,546	122,962,399	123,113,546	119,706,417
そ の 他 収 益 金	1,261,099	1,302,413	1,439,156	1,470,042	1,385,616	1,355,825
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,604,218,979	△ 1,289,324,856	△ 952,724,041	△ 1,525,565,007	△ 3,021,008,157	△ 3,951,885,954
売 買 益	4,782,474,905	81,005,373	90,150,571	303,287,024	158,612,962	10,396,885
売 買 損	△ 178,255,926	△ 1,370,330,229	△ 1,042,874,612	△ 1,828,852,031	△ 3,179,621,119	△ 3,962,282,839
(C) 信 託 報 酬 等	△ 91,548,966	△ 99,151,562	△ 108,953,115	△ 98,321,890	△ 98,722,311	△ 97,700,393
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	4,631,965,031	△ 1,260,282,208	△ 922,042,454	△ 1,499,454,456	△ 2,995,231,306	△ 3,928,524,105
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 4,567,545,247	△ 456,002,088	△ 2,167,634,950	△ 3,441,431,999	△ 5,254,364,359	△ 8,560,737,006
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,278,399,027	△ 4,941,593,178	△ 5,777,738,292	△ 5,939,660,651	△ 6,278,434,297	△ 6,591,600,237
(配 当 等 相 当 額)	(8,339,177,534)	(8,419,023,993)	(8,367,265,903)	(7,918,311,269)	(7,573,466,172)	(7,257,074,748)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△12,617,576,561)	(△13,360,617,171)	(△14,145,004,195)	(△13,857,971,920)	(△13,851,900,469)	(△13,848,674,985)
(G) 計 (D+E+F)	△ 4,213,979,243	△ 6,657,877,474	△ 8,867,415,696	△ 10,880,547,106	△ 14,528,029,962	△ 19,080,861,348
(H) 収 益 分 配 金	△ 883,405,120	△ 929,752,777	△ 778,805,708	△ 758,102,079	△ 750,042,151	△ 743,985,314
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 5,097,384,363	△ 7,587,630,251	△ 9,646,221,404	△ 11,638,649,185	△ 15,278,072,113	△ 19,824,846,662
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,635,221,415	△ 5,386,968,700	△ 6,017,536,842	△ 6,209,279,177	△ 6,539,288,394	△ 6,857,685,837
(配 当 等 相 当 額)	(7,982,355,146)	(7,973,648,471)	(8,127,467,353)	(7,648,692,743)	(7,312,612,075)	(6,990,989,148)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△12,617,576,561)	(△13,360,617,171)	(△14,145,004,195)	(△13,857,971,920)	(△13,851,900,469)	(△13,848,674,985)
繰 越 損 益 金	△ 462,162,948	△ 2,200,661,551	△ 3,628,684,562	△ 5,429,370,008	△ 8,738,783,719	△ 12,967,160,825

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

第28期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(526,582,732円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(8,339,177,534円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は8,865,760,266円(1万口当たり1,003.59円)であり、うち883,405,120円(1万口当たり100円)を分配金額としております。なお、分配金の計算過程においては、親投資信託の配当等収益及び収益調整金相当額を充当する方法によっております。(以下、各期間において同じ。)

第29期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(484,377,255円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(8,419,023,993円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は8,903,401,248円(1万口当たり957.61円)であり、うち929,752,777円(1万口当たり100円)を分配金額としております。

第30期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(539,007,158円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(8,367,265,903円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は8,906,273,061円(1万口当たり914.86円)であり、うち778,805,708円(1万口当たり80円)を分配金額としております。

第31期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(488,483,553円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(7,918,311,269円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は8,406,794,822円(1万口当たり887.14円)であり、うち758,102,079円(1万口当たり80円)を分配金額としております。

第32期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(489,188,054円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(7,573,466,172円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は8,062,654,226円(1万口当たり859.97円)であり、うち750,042,151円(1万口当たり80円)を分配金額としております。

第33期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(477,899,714円)、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(7,257,074,748円)及び分配準備積立金(0円)より分配対象収益は7,734,974,462円(1万口当たり831.73円)であり、うち743,985,314円(1万口当たり80円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期
1 万口当たり分配金	100円	100円	80円	80円	80円	80円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「特別分配金」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が特別分配金、残りの額が普通分配金となります。
- ・特別分配金が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該特別分配金を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

国際機関債マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日 2011年9月20日）

（計算期間 2010年9月22日～2011年9月20日）

「国際機関債マザーファンド」は、「D I A M高格付外債ファンド」が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当親投資信託の第3期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2008年10月15日から無期限です。
運用方針	当ファンドは主として新興国通貨建て国際機関債に投資することで、信用リスクを回避しつつ相対的に高い利回りと為替益の獲得をめざして運用を行います。
主要運用対象	「国際機関債」を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	期騰落	中率			
(設定日) 2008年10月15日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 —
1期(2009年9月24日)	11,798	18.0	94.1	—	629
2期(2010年9月21日)	12,744	8.0	96.5	—	33,688
3期(2011年9月20日)	11,162	△12.4	96.4	—	49,635

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の投資元本です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入比率	債券先物比率
		騰 落 率		
(期 首) 2010年9月21日	円 12,744	% —	% 96.5	% —
9 月 末	12,728	△ 0.1	96.7	—
10 月 末	12,409	△ 2.6	95.9	—
11 月 末	12,708	△ 0.3	96.4	—
12 月 末	12,645	△ 0.8	95.9	—
2011年1月 末	12,251	△ 3.9	95.3	—
2 月 末	12,378	△ 2.9	96.0	—
3 月 末	12,930	1.5	95.5	—
4 月 末	13,336	4.6	94.9	—
5 月 末	12,743	△ 0.0	94.6	—
6 月 末	12,797	0.4	94.2	—
7 月 末	12,319	△ 3.3	95.9	—
8 月 末	12,145	△ 4.7	95.2	—
(期 末) 2011年9月20日	11,162	△12.4	96.4	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過 (2010年9月22日から2011年9月20日まで)



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2010. 9. 21	2011. 4. 11	2011. 9. 20	2011. 9. 20
12,744円	13,692円	11,162円	11,162円

《投資環境》

当期は後半にかけて、欧米での景気失速懸念やギリシャを中心とする欧州債務不安の高まり等、金融市場全体での不透明感の強まりが、資源国や新興国経済に及ぼす影響が懸念される状況となりました。

為替市場においては、期の半ばにかけて一時円安が進む局面はあったものの、その後は市場全体のリスク許容度の低下に反応するように、総じて円高で推移しました。新興国通貨の中では、アジア通貨が対円で相対的に下落幅が抑えられましたが、当ファンドの組入対象通貨である、欧州経済の動向と関連の高い南アフリカランドやトルコリラは対円で大きく下落しました。

債券市場については、景気減速を見越し、金融政策も緩和方向に大きく舵が切られるとの思惑から、組入対象国の短期ゾーンの金利は総じて低下（価格は上昇）しました。

《運用経過》

基準価額の推移

当期末の基準価額は11,162円となり、前期末に比べ12.41%下落しました。

基準価額の騰落要因

期間：期初～2011年4月中旬

〔上昇要因〕 リスク許容度が高まり、組入対象としている新興国通貨が対円で上昇したため。

期間：2011年4月中旬～期末

〔下落要因〕 金融市場を覆う多くの不透明要因が投資家のリスク許容度を低下させ、組入対象としている新興国通貨が対円で下落したため。

《今後の投資環境および運用方針》

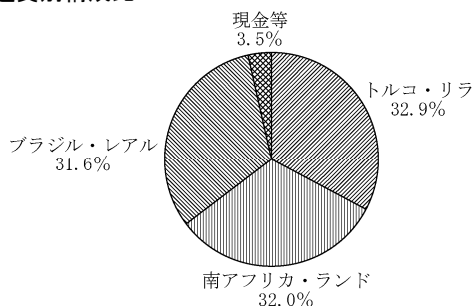
今後の投資環境については、引き続き金融市場全体で不透明感が高まりやすい状況に対して留意が必要と考えます。為替市場でも、市場のリスク許容度が更に低下すれば円が選好されやすい局面が続き、高金利・新興国通貨から資金が流出するリスクが高まります。しかし、中長期的には、日本は足元はデフレ局面にあり、当面は超低金利政策が維持される見込みです。よって、景況感格差あるいは絶対金利差を勘案すると、当ファンドで組入対象としている新興国通貨の投資対象としての優位性は大きいものと見ています。

当ファンドは引き続きブラジル・リアル建て、トルコ・リラ建て及び南アフリカ・ランド建てのAAA格国際機関債を投資対象とする方針ですが、足元の利回り水準等を鑑み、南アフリカ・ランド建て債の組入比率を抑え目とし、ブラジル・リアル建て債やトルコ・リラ建て債の組入比率を高位とする方針です。

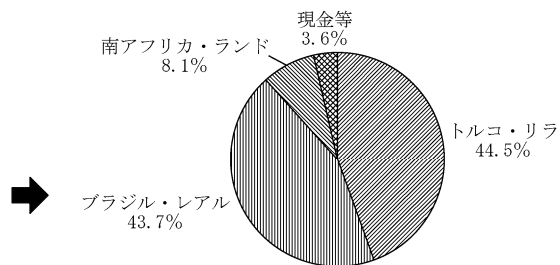
【国際機関債マザーファンドの運用状況】

期首（前期末）

通貨別構成比



期末



※組入比率は純資産総額に対する割合です。

■ 1万円（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	2円
合 計	2

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 保管費用等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

■ 売買及び取引の状況（2010年9月22日から2011年9月20日まで）

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	ブ ラ ジ ル	特 殊 債 券	千ブラジルレアル 292,242	千ブラジルレアル — (300)
	ト ル コ	特 殊 債 券	千トルコリラ 358,389	千トルコリラ — (22,295)
国	南 ア フ リ カ	特 殊 債 券	千南アフリカランド 556,013	千南アフリカランド 970,057 (62,855)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 主要な売買銘柄（2010年9月22日から2011年9月20日まで）

外国公社債

買 付		売 付	
銘	柄 金 額	銘	柄 金 額
	千円		千円
IFC 11.25 07/17/12	6,266,209	EIB 8.0 10/21/13	2,451,868
EIB 11.25 02/14/13	3,605,147	EIB 9.0 03/04/13	995,460
EBRD 9.5 11/06/13	3,224,029	EIB 8.5 11/04/14	904,029
EIB 14.0 07/05/16	3,008,897	AFDB 7.35 08/16/12	694,314
EIB 10.0 09/10/13	2,663,592	EBRD 8.0 02/18/13	689,254
EBRD 9.25 09/10/12	2,552,637	IBRD 8.31 12/10/12	577,506
IBRD 16.0 02/28/12	1,832,741	IBRD 8.28 12/10/12	483,287
EIB 17.0 01/18/12	1,630,789	IBRD 7.23 07/10/12	446,813
IBRD 13.625 05/09/17	1,593,475	IBRD 8.1 12/10/12	375,662
IADB 9.5 01/06/14	1,321,474	IBRD 7.29 07/10/12	365,009

(注) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

■ 利害関係人との取引状況等（2010年9月22日から2011年9月20日まで）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 493,533	千ブラジルレアル 508,309	千円 21,704,799	% 43.7	% —	% —	% 10.2	% 33.5
トルコ	千トルコリラ 480,525	千トルコリラ 522,240	千円 22,106,442	44.6	—	2.8	6.1	35.7
南アフリカ	千南アフリカランド 383,055	千南アフリカランド 404,506	千円 4,016,751	8.1	—	0.6	3.3	4.2
合 計	—	—	千円 47,827,993	96.4	—	3.4	19.6	73.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄 名	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
ASIAN DEV BANK 9.5 05/25/12	特殊債券	9.500	52,990	53,588	2,288,241	2012/05/25
EIB 11.5 06/25/12	特殊債券	11.500	18,000	18,483	789,236	2012/06/25
IADB 9.0 08/28/12	特殊債券	9.000	17,200	17,417	743,730	2012/08/28
EBRD 9.25 09/10/12	特殊債券	9.250	97,800	99,169	4,234,524	2012/09/10
EIB 9.25 10/22/12	特殊債券	9.250	3,500	3,562	152,110	2012/10/22
EIB 9.5 11/05/12	特殊債券	9.500	3,700	3,765	160,789	2012/11/05
EIB 11.25 02/14/13	特殊債券	11.250	95,145	99,684	4,256,522	2013/02/14
IADB 9.5 02/04/13	特殊債券	9.500	37,670	38,662	1,650,893	2013/02/04
ASIAN DEV BANK 9.25 04/30/13	特殊債券	9.250	29,648	30,334	1,295,276	2013/04/30
NIB 10.0 05/14/13	特殊債券	10.000	9,345	9,731	415,551	2013/05/14
IFC 9.25 09/16/13	特殊債券	9.250	14,800	15,267	651,929	2013/09/16
EBRD 9.5 11/06/13	特殊債券	9.500	65,300	67,660	2,889,107	2013/11/06
EBRD 9.75 01/28/14	特殊債券	9.750	20,900	21,879	934,240	2014/01/28
IADB 9.5 01/06/14	特殊債券	9.500	27,535	29,101	1,242,644	2014/01/06
小 計	—	—	493,533	508,309	21,704,799	—
(トルコ)		%	千トルコリラ	千トルコリラ	千円	
EIB 15.75 09/27/11	特殊債券	15.750	2,374	2,376	100,591	2011/09/27
EIB 17.0 01/18/12	特殊債券	17.000	28,568	29,465	1,247,254	2012/01/18
IBRD 16.0 02/28/12	特殊債券	16.000	41,300	42,876	1,814,976	2012/02/28
IFC 11.25 07/17/12	特殊債券	11.250	179,076	186,552	7,896,764	2012/07/17
IFC 17.0 07/17/12	特殊債券	17.000	24,500	26,586	1,125,423	2012/07/17
IBRD 10.25 08/24/12	特殊債券	10.250	31,150	32,324	1,368,289	2012/08/24

銘 柄 名	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(トルコ)		%	千トルコリラ	千トルコリラ	千円	
IBRD 12.0 08/14/12	特 殊 債 券	12.000	4,500	4,721	199,868	2012/08/14
EIB 14.25 10/09/12	特 殊 債 券	14.250	5,000	5,376	227,572	2012/10/09
IFC 14.11 12/19/12	特 殊 債 券	14.110	1,000	1,094	46,349	2012/12/19
EIB 9.0 01/22/13	特 殊 債 券	9.000	3,500	3,630	153,681	2013/01/22
IBRD 9.0 04/22/13	特 殊 債 券	9.000	31,800	33,029	1,398,120	2013/04/22
EIB 10.0 09/10/13	特 殊 債 券	10.000	47,157	50,297	2,129,099	2013/09/10
IFC 15.13 11/26/13	特 殊 債 券	15.130	6,300	7,397	313,155	2013/11/26
EIB 14.0 07/05/16	特 殊 債 券	14.000	49,300	63,431	2,685,069	2016/07/05
IBRD 13.625 05/09/17	特 殊 債 券	13.625	25,000	33,078	1,400,223	2017/05/09
小 計	—	—	480,525	522,240	22,106,442	—
(南アフリカ)		%	千南アフリカランド	千南アフリカランド	千円	
IBRD 11.0 11/10/11	特 殊 債 券	11.000	72,600	73,209	726,973	2011/11/10
IBRD 9.66 11/10/11	特 殊 債 券	9.660	11,400	11,456	113,763	2011/11/10
IBRD 9.24 02/10/12	特 殊 債 券	9.240	38,925	39,517	392,412	2012/02/10
IBRD 7.68 05/10/12	特 殊 債 券	7.680	275	279	2,771	2012/05/10
IBRD 12.5 05/14/12	特 殊 債 券	12.500	10,480	10,918	108,421	2012/05/14
IBRD 9.9 07/10/12	特 殊 債 券	9.900	26,200	26,974	267,861	2012/07/10
IBRD 10.44 06/10/13	特 殊 債 券	10.440	24,150	25,805	256,250	2013/06/10
IBRD 10.44 06/10/13	特 殊 債 券	10.440	21,300	22,890	227,300	2013/06/10
IBRD 10.56 12/10/13	特 殊 債 券	10.560	16,800	18,259	181,317	2013/12/10
IBRD 10.56 01/10/14	特 殊 債 券	10.560	17,975	19,693	195,555	2014/01/10
IBRD 10.74 07/10/14	特 殊 債 券	10.740	22,550	25,108	249,327	2014/07/10
IBRD 9.42 07/10/14	特 殊 債 券	9.420	25,000	26,940	267,514	2014/07/10
IBRD 9.24 07/10/14	特 殊 債 券	9.240	27,500	29,370	291,644	2014/07/10
IBRD 9.3 09/10/14	特 殊 債 券	9.300	29,850	32,154	319,293	2014/09/10
IBRD 9.03 09/10/14	特 殊 債 券	9.030	10,050	10,747	106,718	2014/09/10
IBRD 8.75 03/01/17	特 殊 債 券	8.750	28,000	31,180	309,625	2017/03/01
小 計	—	—	383,055	404,506	4,016,751	—
合 計	—	—	—	—	47,827,993	—

■投資信託財産の構成

2011年9月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	47,827,993	94.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,918,369	5.8
投 資 信 託 財 産 総 額	50,746,362	100.0

(注1) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、49,989,846千円、98.5%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2011年9月20日における邦貨換算レートは、1ブラジルレアル=42.70円、1トルコリラ=42.33円、1南アフリカランド=9.93円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年9月20日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,102,921,435円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	742,336,001
公 社 債(評価額)	47,827,993,052
未 収 入 金	703,977,435
未 収 利 息	1,606,185,681
前 払 費 用	222,429,266
(B) 負 債	1,467,558,867
未 払 金	356,558,867
未 払 解 約 金	1,111,000,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	49,635,362,568
元 本	44,466,674,549
次 期 繰 越 損 益 金	5,168,688,019
(D) 受 益 権 総 口 数	44,466,674,549口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,162円

<注記事項>

※ 期首元本額	26,433,968,824円
期中追加設定元本額	22,205,680,317円
期中一部解約元本額	4,172,974,592円
※ 期末における元本の内訳	
D I A M高格付外債ファンド:	44,466,674,549円
期末元本合計:	44,466,674,549円

<約款変更のお知らせ>

・信託金の限度額を1,000億円から1兆円にするため、約款に所要の整備を行いました。

■損益の状況

当期 自2010年9月22日 至2011年9月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,167,020,903円
受 取 利 息	4,167,020,903
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△11,244,107,377
売 益	523,647,565
売 買 損	△11,767,754,942
(C) そ の 他 費 用	△ 6,851,854
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 7,083,938,328
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	7,254,332,072
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 1,027,025,408
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,025,319,683
(H) 計 (D+E+F+G)	5,168,688,019
次 期 繰 越 損 益 金	5,168,688,019

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

平成22年12月22日